

TOHO GAS

取扱説明書

保証書別添付

ガスファンヒーター〔家庭用〕



このたびは、ガスファンヒーターをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

よく読んで安全に正しくお使いください

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
- 小さなお子さまにはさわらせないでください。
- 内容をご確認のうえ、別添の保証書とともにこの「取扱説明書」を大切に保管してください。
- この機器は家庭用ですので、業務用のような使い方をされますと著しく機器寿命が短くなります。
- この機器は国内専用です。海外では使用できません。
- 取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店、または、もよりの東邦ガスにお問い合わせください。



RC-M2403-098 (00)
140500 ©

MEMO

品 名	RHC2414
形式の呼び	RC-M2403E

もくじ

保証書	
1 安全上のご注意 (必ずお守りください)	
2 各部のなまえとはたらき	
3 お使いになる前に (機器の接続)	
4 運転・停止のしかた	
5 室温調節のしかた	
6 スイッチをロックする (ロック機能)	
7 プザー機能について	
8 仕様・寸法図	
9 日常の点検とお手入れ	
10 故障かな?と思ったら	
11 プザーが鳴って、運転が停止した場合	
12 保管とアフターサービス	

 **必ず換気する。**
使用中は 1 時間に 1 ～ 2 回 (1 ～ 2 分) 程度換気扇を回すか、窓を開けるなどして換気する。
換気をしないと一酸化炭素中毒を起こし、死亡事故にいたるおそれがあります。

1 安全上のご注意 (必ずお守りください)

■製品を正しくお使いいただくため、お客さまや他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

	危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
	警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示について次のような意味があります。

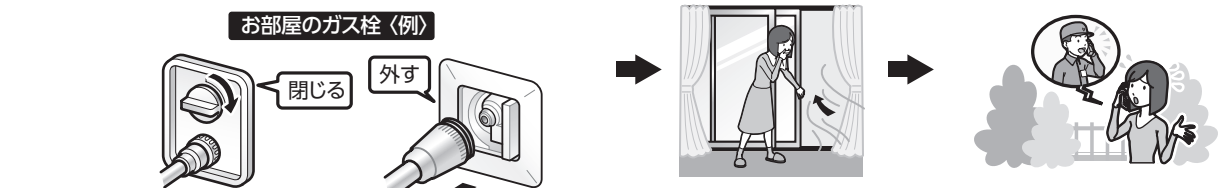


危険

ガス漏れに気づいたときは

- 絶対に火をつけない
- 電気器具のスイッチの入 / 切をしない
- 電源プラグの抜き差しをしない
- 周辺の電話を使用しない
炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

- ガス漏れに気づいたら、すぐに使用を中止する
①ガス栓とメーターのガス栓を閉じる。
②窓や戸を開け、ガスを外へ出す。
③外に出て、もよりのガス会社 (供給業者) に連絡する。



警告

使用ガスおよび使用電源の確認

- 機器本体銘板に記載してあるガス種 (ガスグループ) および電源 (電圧・周波数) 以外のガスおよび電源では使用しない
- 記載のガスおよび電源と使用ガスおよび使用電源が一致していない場合、不完全燃焼により、一酸化炭素中毒になったり、爆発着火や機器故障の原因になりますので使用しないでください。
- 転居された場合も、供給ガスの種類および電源の種類を必ず確認してください。
- わからない場合はお買い上げの販売店、または、もよりのガス会社 (供給業者) に連絡してください。

改造・分解禁止

- お客さまご自身では工具を使用して絶対に分解したり修理・改造は行わない
- 一酸化炭素中毒や火災および機器故障の原因になります。
- 修理・改造・分解は高度な専門知識が必要です。

周囲の防火措置

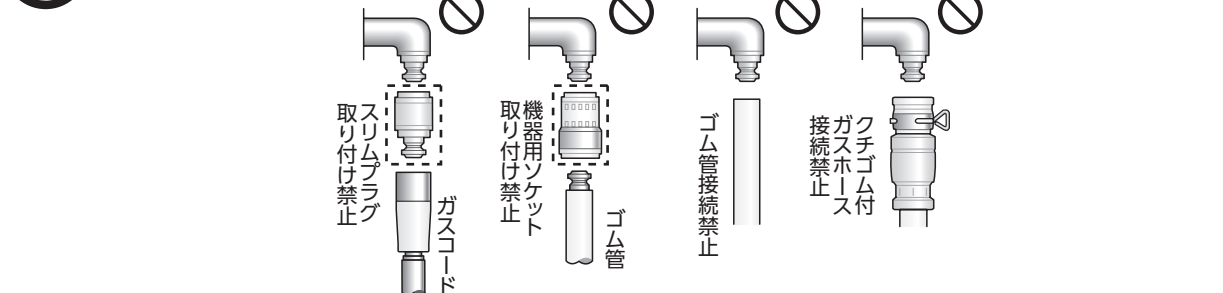
- 家具や壁・棚など可燃性の部分との距離を十分に離す
- 火災や機器過熱によるやけどの原因になります。
- 機器の周囲が囲われていると、正しいお部屋の温度が検知できないことがあります。
- 機器の後方が壁に近いと、安全装置がはたいて運転が停止することがあります。

ガス接続

- ガスコードは必ず当社指定のものを使用する
- 接続の際にはガスコードおよび機器の接続口に傷やごみなどの異物がいないことを確認し、確実に接続してください。
- 確実に接続されていないとガス漏れが生じ、爆発や火災の原因になります。

以下のガス接続厳禁

- スリムプラグ・機器用ソケット・ゴム管・クチゴム付きガスホースを使用しない
- ガス漏れが生じ、爆発や火災の原因になります。



- ガスコードの上に物をのせたり、踏まれるまたは挟まれる状況で使用しない
- ガスコードが破損し、ガス漏れが生じ、火災の原因になります。
- ガスコードを継ぎ足したり、天井などを通さない
- 接続部からガス漏れが生じ、火災の原因になります。

温風をじかに当てない

- 低温やけどに注意する
温風の直接当たる場所では就寝しないでください。低温風でも連続的に当たると低温やけどの原因になります。
(特に乳幼児、小さなお子さま、お年寄り、病人など、自分の意思で身体を動かさない方、疲労が激しいとき、お酒や睡眠薬を飲まれた方、皮膚や皮膚感覚の弱い方などがお使いのときは、周りの方が注意してください。)
- 温風をじかに長時間、体に当てない
体調悪化や健康障害の原因になります。

1 時間に 1 ～ 2 回換気する

- 必ず換気する。使用中は 1 時間に 1 ～ 2 回 (1 ～ 2 分) 程度換気扇を回すか、窓を開けるなどして換気する
- 換気をしないと、一酸化炭素中毒を起こし、死亡事故にいたるおそれがあります。
- 換気は 2 か所以上の (風の出入りのある) 開口部を設けると効率よくできます。換気扇を使用する場合でも換気扇から離れた位置の窓を開けないと十分な換気ができない場合があります。
- 換気できない場所では使用しない
窓が凍結する場所や地下室など、換気ができない場所では使用しない。
一酸化炭素中毒を起こし、死亡事故にいたるおそれがあります。

火災予防、スプレー缶厳禁

- 機器の近くには、燃えやすいものを置かない
機器の上や周囲には燃えやすいものを置かないでください。また、可燃物 (家具、カーテン、洗濯物など) を近づけないでください。火災の原因になります。
- 使用中は外出、就寝しない
火災など予期せぬ事故の原因になります。
- 機器の近くでは、引火のおそれのあるものを使用しない
スプレー・ガソリン・ベンジンなどを置いたり、使用しないでください。引火して火災のおそれがあります。
- 温風吹出口・エアフィルターをふさがない、また紙・布・異物などを入れない
異常燃焼し、一酸化炭素中毒や火災および機器故障の原因になります。
- スプレー缶を機器の前に置かない
機器の周辺や上、温風吹出口の前方でスプレー缶 (殺虫剤・ヘアスプレー・カセットコンロ用ボンベなど) を使用したり、置いたりしないでください。
熱で缶内の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

電源コード・プラグについて

- 切断して延長しない
機器の設置は電源コードがコンセントに届く範囲内としてください。感電や火災などの原因になります。
- 無理な力を加えたり、重いものをのせたりしない、また、たばねたま使用しない
感電や火災などの原因になります。
- いたんだ電源コードや電源プラグ、差し込みがゆるいコンセントは使用しない
感電・発熱による火災の原因になります。
- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 (AC) 100V 以外で使わない
これと配線などで指定された定格を超える、発熱による火災の原因になります。

- ぬれた手で抜き差ししない
感電やけがの原因になります。

- 電源プラグのほこりなどは定期的にとる
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
- 電源プラグは根元までしっかりコンセントに差し込む
差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。

異常時の処置

- 異常時は使用を中止して、ガス栓を閉じる
- ①点火しない場合や使用中に異常な燃焼・異常な臭気・異常音・異常な温度を感じた場合、または使用中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉じる。
(つまみのないガス栓の場合は、ガス栓からガスコードを外してください。)
- ②異常を感じたときは「**10** 故障かな?と思ったら」、 「**11** プザーが鳴って、運転が停止した場合」に従う。
- ③上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止してお買い上げの販売店、または、もよりのガス会社 (供給業者) に連絡する。
- 地震、火災などの緊急の場合は、ただちに使用を中止し、ガス栓とメーターのガス栓を閉じる
(つまみのないガス栓の場合は、ガス栓からガスコードを外してください。)

注意

火災予防

- 暖房以外の用途 (衣類の乾燥など) には使用しない
衣類・毛布・シャツなどを機器の上に置いたり、掛けたりしないでください。
火災や思わぬ事故の原因になります。また、機器の変形や故障の原因にもなります。
- 運転したまま持ち運びしない
ガスコードが折れて異常燃焼の原因になったり、ガスコードの接続が不完全となり、ガス漏れの原因になります。また、やけどなどの原因にもなります。
- 火のついたタバコ・線香などを近づけない
引火して火災の原因になるおそれがあります。
- 棚の下など、落下物のおそれのあるところでは使用しない
落下物によっては、火災のおそれや機器故障の原因になります。

設置場所

- 段差のある床面に設置しない
温風の当たる部分が変色したり、ヒビ割れることがあります。
- 電気カーペット・温水マットの上には設置しない
- 機器の重みで電気カーペット・温水マットが故障することがあります。
- 電気カーペット・温水マットの熱で機器が正しい制御をしないことがあります。
- 温風吹出口の前にギャラリ (格子) を取り付けない
温度調節が正しく行われず、火災の原因になります。
- ドアの近くに置かない
機器の転倒や、やけどなどのおそれがあります。
- 特殊な場所に設置しない
乾燥室・温室・動植物の飼育室など、特殊な場所では絶対に使用しないでください。
植物が枯れたり、動物が死にます。
- スプレーや化学薬品を使用する場所および綿ぼり・の多い場所 (理・美容院やメッキ・塗装工場など) では使用しない
フロンガスや塩素系溶剤は、腐食性ガスの発生により金属がさびたり、刺激臭や異臭がする原因になります。また、健康を害したり、機器故障の原因になります。
- 機械油やたぶら油など油成分が浮遊している場所に置かない
機器の樹脂部がヒビ割れたり、破損することがあります。
- 高温や多湿になる場所に置かない、保管しない
機器の金属部がさびたり、樹脂部がヒビ割れたり、破損することがあります。
また、機器故障の原因になります。
- 水のかかる場所に設置しない
浴室など高温・多湿の場所や水のかかるおそれのある場所には設置しないでください。
漏電して感電・火災の原因になります。また、機器故障の原因になります。
- 機器の上に花瓶や金魚ばちなどを置かない
漏電して感電・火災の原因になります。また、機器故障の原因になります。
- 水平なところに設置する
機器が傾くと、転倒し運転が停止したり、温風の方向がかわり、温風の当たる部分に変色したり、ヒビ割れることがあります。
- 毛足の長いじゅうたんやクッションフロアの上に置く場合は、機器の重みで洗んでも、じゅうたんの毛やクッションフロアに直接温風が当たらないように、機器の下に板などを敷いて使用する
じゅうたんやクッションフロアの上にじかに置くと、温風の熱で変色することがあります。
また、機器の重みでじゅうたんやクッションフロアにキズがつくことがあります。

ご使用について

- 機器の上に腰かけたり、のったりしない
- けがや、やけどの原因になります。
- 機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼など機器故障のおそれがあります。
- くんじょうタイプ (発煙型) の殺虫剤、防虫剤を使う場合は運転しない
機器内部に薬剤成分が蓄積し、その後温風吹出口から放出されて、健康に良くないことがあります。
- 殺虫剤、防虫剤を機器にかけない
機器の樹脂部が変色したり、ヒビ割れることがあります。
- 温風吹出口の前や周囲にものを置いたり、機器背面 (エアフィルター部) をふさがない
- 機器が過熱し、やけどや機器故障の原因になります。
- 床やじゅうたんなどの変色やヒビ割れ、プラスチック製品の場合は変形・変色のおそれがあります。
- エアフィルターを外して運転しない
機器内部へのほこり詰まりによる機器故障の原因になります。
- 温風吹出口に指や鉛筆などを入れない
対流ファンが回転しているため、けがや、やけどや機器故障の原因になります。
特に小さなお子さまのいるご家庭ではご注意ください。
- 使用中および使用直後は、操作部、取っ手以外は手を触れない
操作部、取っ手以外は高温になっていますので、手を触れるとやけどのおそれがあります。
特に温風吹出口付近、エアフィルター部などの高温部には触れないでください。
- 停電したときや、誤って電源プラグを抜いて機器が停止したときは、機器背面 (エアフィルター部や取っ手部分) に手を触れない
高温になっていますので、手を触れるとやけどのおそれがあります。
- 小さなお子さまが遊んだり、いたずらしないように注意する
思わぬ事故につながるおそれがあります。

電源コード・プラグについて

- 電源プラグを抜いて停止しない
機器の過熱の原因になります。
- 電源コードを持って引き抜かない
電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、電源プラグを持って抜いてください。
電源コードを引っ張ると、電源コードが破損し、感電・ショート・火災や機器故障の原因になります。
- 点検やお手入れの際は、必ず電源プラグを抜く
感電やけがをすることがあります。

ガス事故防止

- ガス栓を閉じる
外出や、長時間使用しないときは、ガス栓を必ず閉じてください。
(つまみのないガス栓の場合は、ガス栓からガスコードを外してください。)
- 点火・消火の確認をする
使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

- お願い
- 壁に掛けたり、机や台にのせて使用しないでください。落下や転倒により、けがの原因になります。
- 強い風の吹き込むところでは使用しないでください。炎が風で消えることがあります。
- 雷が発生しはじけたら、すみやかに運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
- 十分に換気して、結露に注意してください。
- 機器の近くでヘアスプレーや制汗スプレーなどシリコンの入ったスプレー缶を使わないでください。機器内部や温風吹出口にシリコンの白い粉が付着したり、吹き出したりすることがあります。
- お部屋の空気が汚れているところでは使用しないでください。
ほこりやタバコの煙などにより、じゅうたんなど温風の当たる部分に変色する (汚れる) ことがあります。

〔正面〕

- 操作・表示部**
ここでガスファンヒーターを操作します。
- 温風吹出し口**
温風が出てきます。
- ご注意ラベル**
使用上の注意事項を記載しています。お使いになる前に、必ずお読みください。

〔背面〕

- 取っ手**
移動させるときは、ここを持ってください。
- クリップ**
エアフィルターを固定します。
- ガス接続口**
ガスコードを接続します。
- キャップ (透明)**
使用しないときは、ガス接続口にキャップをつけてください。
- 電源プラグ・コード**
AC100V 50/60Hz用です。
- エアフィルター**
空気中のほこりが機器内に入るのを防ぎます。
- ご注意・操作方法ラベル**
使用上の注意事項と操作方法を記載しています。お使いになる前に、必ずお読みください。
- ガス接続ご注意ラベル**
ガス接続時の注意事項を記載しています。お使いになる前に、必ずお読みください。
- 銘板**
ガスや電源の種類などを記載しています。
- コードホルダー**
機器を使わないときや移動するときは、電源コードをたばね、コードホルダーにはさんでおきます。

機器の接続

■用意するもの

- ガスコード (別売)

ガスコード

3 ガスコードを機器に接続する

ガスコードの細い方の先端をガス接続口に「カチッ」と音がるまで差し込みます。

ガス接続口

細い方

ガスコード

カチッ

●引っ張っても抜けないことを確認してください。

ガス栓

ガスコード

電源プラグ

コンセント (AC100V)

ガス接続口 (向きを変えることができます。)

取り外すときは

- スリーブを矢印の方向に引っ張ります。

4 ガスコードをガス栓に接続する

電線プラグをコンセントに
確実に差し込みます。



AC
100V用

- カバが開かない場合は、間違ったガスホースです。必ず当社指定のガスコード(別売)を使用してください。

ガスコード
※細い方(生が全属)



③カバーが開くので、金具から取り外す
カバーは外して捨てる

⚠ 注意

■ **カバーについて**

- カバーを手などで強引に外したり、壊したりしないでください。けがをするおそれがあります。また、機器が故障して、ガス漏れの原因になります。
- 外したカバーは再使用しないでください。必ず捨ててください。(カバーが破損し、ガス漏れの原因になります)

品形式	の呼び名	RHC2414 RC-M2403E	RHC4114 RC-M4003E
種類	燃焼方式 給気方式 放熱方式	ブンゼン燃焼式 開放式 強制対流式	ブンゼン燃焼式 開放式 強制対流式
点火方式	連続放電点火方式	連続放電点火方式	連続放電点火方式
暖房の目やす	一般木造 鉄筋および断熱木造	13A：7畳まで 12A：6畳まで 13A：9畳まで 12A：8畳まで	13A：11畳まで 12A：10畳まで 13A：15畳まで 12A：14畳まで
外形寸法(mm)	高さ381×幅410×奥行135(脚部170) 6.3kg(本体)	高さ439×幅460×奥行160(脚部210) 8.1kg	
電気関係	電源 消費電力(50/60Hz) 電源コードの長さ	AC100V、50/60Hz 31/30W(待機時 0.7/0.6W) 2m	AC100V、50/60Hz 26/29W(待機時 0.7/0.6W) 2m
安全装置	・不完全燃焼防止装置(熱対流式) ・転倒時ガス遮断装置	・過電流防止装置(電流ヒューズ) ・スイッチ回路安全装置	・立消え安全装置(熱対流式) ・停電時安全装置 ・過熱防止装置(温度ヒューズ、サーミスタ) ・8時間自動消火機能
付属品	取扱説明書・保証書・東邦ガスお問い合わせ先一覧	取扱説明書・保証書・東邦ガスお問い合わせ先一覧	取扱説明書・保証書・東邦ガスお問い合わせ先一覧
使用ガス・使用ガスグループ	1時間当たりのガス消費量	1時間当たりのガス消費量	1時間当たりのガス消費量
都市ガス用	13 A 12 A	2.44kW 2.28kW	4.07kW 3.79kW
ガス接続	ガスコード(別売)	ガスコード(別売)	ガスコード(別売)

ガスファンヒーターの基本操作です。

室温合せスイッチ
(ロックスイッチ・ランプ)

表 示 部

運転／燃焼ランプ

フィルター掃除サイン

運転／燃焼ランプ

運転／燃焼

運転／入切

運転スイッチ

設定室温

室温合せ

運転／燃焼

運転／入切

運転／燃焼ランプ

運転／燃焼

運転／入切

運転スイッチ

運転／燃焼ランプが緑色に点灯します。

設定室温が表示され、運転を開始します。

[5 ～ 10 秒] 程で点火し、運転／燃焼ランプが緑色から赤色にかわり、バーナーに点火したことをお知らせします。

消し忘れを防ぐため、運転開始後8時間で自動的に消火します。

運転／燃焼ランプを押す。

運転／燃焼ランプが消灯します。

お願い

消火後数分間は、機器内部を冷やすため、温風吹出し口から風が出ます。この間は電源プラグを抜かないでください。機器が過熱して、やけどのおそれがあります。

消火後、運転／燃焼ランプが消灯したことを必ず確認してください。

エアフィルタには、このように詰まると、フィルタを掃除しない
の赤色点滅とブザーで、掃除が必要なお知らせをします。
運転を止め、「**9** 日常の点検とお手入れ」に従って、エアフィル
タを掃除してください。

室温の設定および変更は、運転中しかできません。

■室温合わせスイッチを押して変更する。

■設定できる室温

約10℃	L 12...26	H
	12℃~26℃	連続して強燃焼

- 初めお使いのときは、22℃に設定されています。
- 設が「**12**」または「**H**」になってから室温合わせスイッチを押しても「**ビッ**」と鳴って、それ以上は変わりません。
- 設定室温は、停電が起きたときや、電源プラグを抜いた場合でも記憶されます。

お願い

● お部屋の構造、設置場所、室外温度によっても、設定した室温にならない場合があります。また、弱燃焼になってもお部屋の温度が上がっていくことがありますので、このような場合には、いったん運転を停止してください。

小さなお子さまのいたずらや誤操作を防ぐため、スイッチ操作をロックする機能です。

ロックのしかた

●**「○」スイッチと「△」スイッチを同時に押す。**
 ロックランプ（緑色）が点灯します。

ロックの解除のしかた

●運転中にロックしたときは、
 ロックの解除および運転停止の
 操作（運転スイッチを押す）以外
 はできません。

●停止中にロックしたときは、
 ロックの解除以外はできません。

●電源プラグをコンセントから抜
 いたり、停電したときは、ロック
 は解除されます。

スイッチを操作したときや、安全装置がはたらいたときなどに、ブザーでお知らせする機能です。 お買い上げ時は、ブザーでお知らせする設定になっていますが、必要に応じて、ブザー音を消すことができます。 ●ブザー音を消した場合でも、安全装置作動時には、ブザーでお知らせします。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>スイッチ操作と機器の動作状態</th><th>ブザー音</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スイッチ「入」/受付時</td><td>ビーン</td></tr> <tr> <td>スイッチ「切」/解除時</td><td>ピー</td></tr> <tr> <td>フィルター掃除サイン点滅時</td><td>ビビビ、ビビビ…… (10回)</td></tr> <tr> <td>安全装置作動時</td><td>ピー、ピー…… (20回)</td></tr> </tbody> </table>	スイッチ操作と機器の動作状態	ブザー音	スイッチ「入」/受付時	ビーン	スイッチ「切」/解除時	ピー	フィルター掃除サイン点滅時	ビビビ、ビビビ…… (10回)	安全装置作動時	ピー、ピー…… (20回)
スイッチ操作と機器の動作状態	ブザー音										
スイッチ「入」/受付時	ビーン										
スイッチ「切」/解除時	ピー										
フィルター掃除サイン点滅時	ビビビ、ビビビ…… (10回)										
安全装置作動時	ピー、ピー…… (20回)										

1 ロック解除し、電源プラグをコンセントに差し込む

● 初めにお使いになるときは「01」（ブザー音あり）に設定されています。

「01」スイッチを押しながら

電源プラグをコンセントに差し込む

2 「01」スイッチを押す

● 「00」（ブザー音なし）に設定する。

「00」スイッチを押す

電源プラグをコンセントから抜く

再度差し込む

ブザー音なしに戻すには
→再度①の操作をし、「01」スイッチを押して「01」にして、②の操作をします。

RHC2414

単位: mm

381

410

135

170

RHC4114

160

安全にお使いいただけるように、点検とお手入れは定期的に行ってください。

日常の点検

点検のポイント…次のチェックポイントを点検してください。

ガスコードは	→ 正しく接続されていますか？
電源コードは	→ 折れたり、ぬねたりしていませんか？
エアフィルターは	→ 正しくセットされていますか？
	→ ほこり詰まりはありませんか？

お願い

- 日常の点検・お手入れの際には運転を停止して必ずガス栓を閉じ、機器が十分に冷えてから電源プラグをコンセントから抜いてください。

- **機器・温風吹出し口のお手入れ**
(1ヵ月に1回程度)
1ヵ月に1回程度、汚れたときはそのつどお手入れしてください。
● やわらかい布をぬるま湯でぬらし、よくしぼってから機器の表面を拭きます。特に汚れのひどいときは、やわらかい布に台所用中性洗剤をつけて拭き取ってください。
● 電気掃除機などで温風吹出し口にほこりを吸い取ります。温風吹出し口に白い粉が汚れが付着することがありますが、異常ではありません。やわらかい布で拭き取ってください。
- **エアフィルターのお手入れ**
(1ヵ月に1回程度)
1ヵ月に1回程度、汚れたときは、そのつどお手入れしてください。
● エアフィルターは装着したまま、変形させないように電気掃除機などでほこりを吸い取ってください。
● 汚れがひどいときは、エアフィルターを取り外して、詰まっているほこりを取り除いてください。
● 油などで汚れた場合は、台所用中性洗剤で洗ってください。水気をよくきってから十分に乾燥させた後、エアフィルターを元の位置に取り付けてください。

① 温風出口口のルーバーを強く押したら、衝撃を加えずにしてください。ルーバーが折れたら、曲がったりして、温風の方向が変わり、床やカーペットなどが変色することがあります。

② ベンジン、アルコールなどは、絶対に使用しないでください。塗装の色が変えたり、樹脂製の部品が変色したりします。

③ お手入れの際は、火を予防するために、手袋をはけて行うことをおすすめします。

④ 機器本体に貼り付けられているご注意ラベルが破れたり、読めなくなったときは、わからないように汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際には、わからないように注意してください。はがれたり読めなくなった場合は、お買い上げの販売店、または、もよりの東邦ガスで新しいラベルをお買い求めのうえ、貼り替えてください。

エアフィルタ

① エアフィルタ上部にある2つのクリップをゆるめる。

② エアフィルタを少し手前に引いて、上にスライドさせて取り外す。

エアフィルタが3カ所の受け部の内側に入っていることを確認してから、クリップを差し込んでもください。

① エアフィルタを機器の受け部にのせ、2つのクリップを角穴に差し込む。

② 2つのクリップを網で固定する。

● エアフィルタを取り外したまま運転すると機器故障の原因になります。掃除後は必ず元の位置に確実にセットしてください。

● エアフィルタにほこりが詰まると、フィルタ掃除サインの赤色点滅とブザーで、掃除が必要なお知らせがあります。運転を止めて、エアフィルタを掃除してください。

● 運転したまま掃除しても、フィルタ掃除サインは消灯しません。いったん運転を停止してください。

● エアフィルタを掃除してもフィルタ掃除サインが消灯しないときは、機器内部にほこりやごみが付着している可能性があります。点検整備を受けることをおすすめします。

(お買い上げの販売店、または、まよりの東邦ガスにご相談ください。)

● フィルタ掃除サインが点滅しているときは、最大燃焼量を下げた運転をします。

● フィルタ掃除サイン点滅後も運転を続けると、機器内部が異常な過熱し、機器が自動的に停止することがあります。

安全装置がはたらくと、機器が停止して、表示とブザーでお知らせします。
温風吹出し口から風が出なくなってから確認してください。

表 示		安全装置	はたらき	原 因	処置方法	
	(点滅)	 運転 / 燃焼 (赤色点滅)	不完全燃焼防止装置	不完全燃焼をする前に、ガスを止めて運転を停止します。	室内で換気十分な状態で使用したり、エアフィルターにほこりが詰まっているときに起こります。	十分に部屋の換気を行い、エアフィルター部の掃除を行った後、再運転してください。
	(点滅)	 運転 / 燃焼 (赤色点滅)	立消え安全装置	使用中に炎が消えてしまったとき、ガスを止め運転を停止します。	ガス栓が開き足りなかったときや、ガスコードを脱着した後に起こります。	点検後、再運転してください。
	(点滅)	 運転 / 燃焼 (赤色点滅)	8 時間自動消火機能	点火時、着火しなかったときなどにガスを止め、運転を停止します。	ガス栓が閉じられていたり、開き足りなかったときに起こります。	継続して運転する場合は、再運転してください。
	(点滅)	 運転 / 燃焼 (赤色点滅)	転倒時ガス遮断装置	8 時間連続運転すると自動消火します。	故障ではありません。 運転開始後 8 時間が過ぎたためです。	
				機器が倒れたときに、ガスを止めて運転を停止します。	機器が倒れたときなどに起こります。	機器を正しい状態に設置した後、再運転してください。
	(点滅)	 フィルター掃除 (赤色点滅)  運転 / 燃焼 (赤色点滅)	過熱防止装置 (サーミスタ)	機器内部が異常過熱したときに、ガスを止めて運転を停止します。	エアフィルターにほこりが詰まったり、温風吹き出し口に障害物があるときに起こります。	エアフィルター部の掃除や、障害物を取り除いた後しばらく (5～6 分) してから再運転してください。(温風吹き出し口から風が出ている間は、電源プラグを抜かないでください。) 再び同じ表示が出る場合は、修理が必要です。
			過熱防止装置 (温度ヒューズ)	機器内部が異常過熱したときに、ガスを止めて運転を停止します。	エアフィルターや温風吹き出し口がふさがれたときに起こります。	お買い上げの販売店、または、もよりのガス会社 (供給業者) へご連絡ください。
	(消灯) ※	 運転 / 燃焼 (消灯)	過電流防止装置 (電流ヒューズ)	過電流が流れたときに、電流ヒューズを切り、運転を停止します。	電気回路がショートしたときなどに起こります。	修理が必要です。お買い上げの販売店、または、もよりのガス会社 (供給業者) へご連絡ください。
停電時	(消灯) ※	 運転 / 燃焼 (消灯)	停電時安全装置	停電したときに、ガスを止めて運転を停止します。	故障ではありません。 運転中に停電になったり、電源プラグを引き抜いたためです。	再運転時、温風吹き出し口から風が出ていることがあります。この場合、風が止まってから運転スイッチを 1 回押し、点滅表示を解除し、再運転してください。(停電中は必ずガス栓を閉じてください。)
再通電		(点滅)	 運転 / 燃焼 (赤色点滅)	運転 / 燃焼 (赤色点滅)	運転スイッチ回路がショートしたり、15 秒以上押し続けたときに起こります。	再運転スイッチを 1 回押し、点滅表示を解除し、再運転してください。再び同じ表示が出る場合は、修理が必要です。お買い上げの販売店、または、もよりのガス会社 (供給業者) へご連絡ください。
	(点滅)	 運転 / 燃焼 (赤色点滅)	スイッチ回路安全装置	運転 / ガスを止める際に異常が起きたときに、スイッチを止めて運転を停止します。		
上記以外の表示		上記以外の安全装置作動	上記以外の異常が起きたときに、安全停止します。	ガス栓を閉め、お買い上げの販売店、または、もよりのガス会社 (供給業者) へご連絡ください。		

保管（長期間使用しない場合）

ガス栓を閉じ、電源プラグをコンセントから抜き、ガスコードを取り外してください。

● **機器の点検・お手入れをしてから保管してください。**

- ほこりやゴミが入らないように、機器のガス接続口やガスコードには付属のキャップをはめてください。
- お手入れが終わったら、機器をお買い上げ時の箱に入れて保管してください。
- 収納方法については、お買い上げ時の箱をご覧ください。
- 湿気やほこりの少ないところに保管してください。
- ペンダなど直射日光の当たった場所や高温になるところでの保管は、樹脂部などの変色や変形の恐れがありますので避けてください。

●サービス（点検・修理）を依頼される前に

「故障かな?と思ったら」、「プザーが鳴って、運転が停止した場合」の項目を見て、もう一度ご確認ください。それでも不具合がある場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理できないでお買い上げの販売店、または、もよりの東邦ガスにご連絡ください。（別添の「東邦ガスのお問い合わせ先一覧」参照）そのままご使用になりますと、故障や感電・火災の原因になります。

●ご連絡の際には次のことをお知らせください

- ①品名（例：RHC2414）
- ②形式の呼び（銘板表示のもの（例：RC-M2403E））
- ③故障または異常な内容（できるだけ詳しく）
- ④ご住所・お名前、電話番号・道順
- ⑤訪問ご希望日

●転居されるとき

●ガスには都市ガス数種類およびLPガスの区分があります。ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類をご確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者（供給業者）にご相談ください。この場合、調整や改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

●保証について

- 保証期間中は・・・
- 保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。くわしくは、保証書をご覧ください。保証書を紛失されますと、無料期間中であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理について
- お買い上げの販売店、または、もよりの東邦ガスにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

●補修用性能部品の保有期間について

- 補修用性能部品の保有期間は、当製品の製造切捨て後6年間となっています。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。ただし、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

●点検整備のおすすめ（有料）

- 長期間、安全快適にご使用いただくために定期的に（3シーズンに1回程度）「点検整備」を受けたいことをおすすめします。
- 「点検整備」は、お買い上げの販売店、または、もよりの東邦ガスにご用命ください。（有料）
- 「点検整備」の内容は、下記のとおりです。
- ①機能部品の点検、確認
- ②掃除整備